

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和4年度し尿受入施設公害防止協議会
開催日時	令和4年7月7日(木) 午後2時開会 午後2時40分閉会
場所	国府川浄化センター 管理機械棟 2階会議室
議題	(1) 放流水質及び敷地境界臭気の測定結果について (2) し尿受入施設搬入状況について (3) その他
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	参加者 地元自治会 5名 市民生活部生活環境課 課長 粕谷 直毅 佐和田行政サービスセンター センター長 大和 成樹 事務局 市民生活部生活環境課 係長 佐藤 大吾 市民生活部生活環境課 主任 高橋 豊 生活環境課し尿受入施設 技能士 矢島 章男
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	0人
備考	

会議の概要 (発言の要旨)

発言者	議題・発言・結果等
粕谷課長	開会の挨拶
高橋主任	(1) 放流水水質及び敷地境界臭気の測定結果について <ul style="list-style-type: none"> ・国府川への放流水分析結果と敷地境界臭気の測定結果について、会議資料の1から4ページにより説明する。 ・資料には令和2年度と令和3年度の測定結果を記載、両年度共に水質検査、臭気測定いずれも全項目基準値内であった。 ・質疑応答無しのため、市の報告は了承されたものとする。
高橋主任	(2) し尿受入施設搬入状況について

参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度のし尿受入施設搬入状況について、会議資料の5ページにより説明する ・令和3年度の搬入台数は前年度と比較すると147台の減少、搬入量の増減については年間で約434klの減少となっており、過去5年間で約2～5%の減少傾向にある。
高橋主任	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ年々減少傾向にあるのか。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道の普及と人口の減少のためと思われる。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・国府川浄化センターは、今後人口が減っていき搬入量が減っていくとこの施設は大きすぎるということにならないか。また、その時維持費はどうなるのか。加入者は、維持費として今1万円払っているがこれが2万円になったりするのか。
粕谷課長	<ul style="list-style-type: none"> ・今のところは減少も緩やかで問題となっていないが、いずれ将来的には発生してくる問題ではあるので、今後の課題として検討していきたい。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・人口のピークのころに合わせた規模の施設なのだと思うが、年々利用者が減って行っている現状、将来的にそれに合わせた規模のものに新たに建て替えたりすることはあるのか。
粕谷課長	<ul style="list-style-type: none"> ・この施設に限らず島内の様々な施設が抱える問題であると思う。施設自体どれだけ維持できるかという問題でもあるので、まずは設備の更新の時期に考えていく必要があると思う。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の地震対策はどうなっているのか。また、災害時の連絡、初動体制はどうなっているのか。(浄化センター含む)
高橋主任	<ul style="list-style-type: none"> ・し尿受入施設については施設管理係の方で緊急連絡体制は作成してあるが、浄化センターについては上下水道課の管轄なので把握していない。上下水道課に今回、質問があったことを伝えておく。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・災害等があった場合、上水は道の上で仮設できるが、水は通ったが下水道が復旧されなければ使った水は流せないことを懸念する。この施設で特殊な薬品を使っているか。また、有害な薬品があればどのように管理されているか。 ・薬品についても併せて上下水道課へ伝える。

高橋主任	<ul style="list-style-type: none"> ・質疑応答がいくつかあったが、以上で(2)の市の報告は了承されたものとする。 <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の協議会（書面での開催となった）で敷地境界の臭気測定の不定期の抜き打ち検査は行っているのか、また、抜き打ち検査を協議会の委員立会いの下で行うことは可能なのかという問いがあった。 <p>結論から言えば抜き打ち検査は出来ない。理由としては検査を委託している業者が新潟から来ることと、機材の数に限りがある事により検査の1か月前ごろから予定を立てなくてはならないことがあげられる。また、敷地境界の臭気測定について立会う事は可能なので希望される方がいたら伺う。</p>
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・常に臭いがするわけではなく、時々臭気のきついときがあるので、そのタイミングで測定ができないか。臭気の強いときは浄化センターで清掃作業か何かしているのか、放流水から泡が出ていたりする。
粕谷課長	<ul style="list-style-type: none"> ・作業の予定を確認する必要があるが、特定の作業に合わせ臭気測定を行うことは可能であると思う。先程の防災の件も含め、上下水道課に確認し、何らかの回答をさせていただきたい。
参加者	<ul style="list-style-type: none"> ・臭気測定には水質調査の様な詳細な項目はないのか、具体的な成分名などがなく、臭気指数という数字だけでは基準がよくわからない。
高橋主任	<ul style="list-style-type: none"> ・測定業者に確認したい。
粕谷課長	閉会の挨拶